



AEYAC

若年層のアニメ制作者を応援する会

京都国際マンガ・アニメフェア < 京まふ > 2016 の期間中、京まふをより一層充実させる企業・団体の増加、人材育成を促し、京都のコンテンツ産業の振興及び岡崎地域の活性化につなげるため、今年5月に京都で設立しました「特定非営利活動法人若年層のアニメ制作者を応援する会 (AEYAC = エイヤック)」の設立発表会と記念セミナーを開催いたします。

セミナーでは、クラウドファンディングで制作資金を調達し「地下鉄に乗るっ」のアニメを制作中の株式会社魚雷映蔵の佐野リヨウタ氏、Kickstarter など海外クラウドファンディングの支援サービスを行う株式会社オーサムジャパンの金野太一氏、「彼女と彼女の猫 -Everything Flows-」で監督デビューした株式会社ライデンフィルム京都スタジオ室長の坂本一也氏らをお招きし、新しいコンテンツ制作の事例や未来像、アニメ業界のキャリア形成、アニメ産業・文化と京都などをテーマに語って頂きます。

また、出展ブース (ブース No.3) ではアニメ制作プロセスの紹介、現在プロで活躍する方々が就職活動時代に作成したポートフォリオを集めて制作した小冊子の展示・販売など、若年層のアニメ制作者やアニメ業界を目指す若者のキャリア形成に役立つ情報発信を行います。

イベント
1

「若年層のアニメ制作者を応援する会 (AEYAC)」設立発表会

2016年9月18日(日) 午前11時30分～12時

会場 京都国際マンガ・アニメフェア「みやこめっせ会場」
地下1階 オープンステージ

登壇者 秋吉亮氏 (AEYAC 発起人、理事長)
浜津守氏 (アニメーション演出家、大手前大学メディア・芸術学部教授)
坂本一也氏 (アニメーション監督、株式会社ライデンフィルム京都スタジオ)
糸曾賢志氏 (アニメーション監督・映像監督、AEYAC 理事、大阪成蹊大学芸術学部教授)

参加費 無料 ※但し京都国際マンガ・アニメフェア入場券 (1,200 円) が必要です

参加費

無料・事前申込不要

※京まふ入場券が必要です

イベント
2

記念セミナー「アニメ産業の未来と京都」

2016年9月18日(日) 午後1時～3時 (受付時間 12時30分～)

会場 京都市美術館 講演室 京都市左京区岡崎円勝寺町 124 (岡崎公園内)

申込み先 http://crosskyoto.jp/event_list/20160918/
CrossKYOTO ウェブサイトのイベントページよりお申し込みください

参加費

無料・事前申込制
(定員 50 名・先着順)

第1部

13:00～13:55

グローバル・クラウドファンディングの可能性と事例

魚雷映蔵の「地下鉄に乗るっ」、KENJI STUDIO の「サンタカンパニー」の事例紹介とオーサムジャパンの海外クラウドファンディング支援サービスの紹介、約8億円調達した「シエンムー」の事例などを通して、今後の展望や可能性のトーク。

登壇者 佐野リヨウタ氏 (「つめあと残すアニメ」株式会社魚雷映蔵代表/プロデューサー)
金野太一氏 (株式会社 AWESOME JAPAN 代表)

進行役 糸曾賢志氏

第2部

14:00～14:55

アニメ業界の仕事とキャリア形成

アニメ業界において新しい枠組みにチャレンジしているウルトラスーパーピクチャーズ・グループのライデンフィルムの設立に関わった岩城忠雄氏、同社・京都スタジオ室長の坂本一也氏によるアニメ業界の仕事や志望時代、新人時代、中堅時代のエピソードを交えたキャリア形成や京都スタジオの展望に関するトーク。

登壇者 岩城忠雄氏 (アニメ制作、大阪成蹊大学非常勤講師)
坂本一也氏

進行役 糸曾賢志氏



KCROP
Kyoto Cross Media Promotion Agency
京都クロスメディア推進戦略拠点

主催：京都クロスメディア推進戦略拠点 (KCROP)、京都府、京都市、
特定非営利活動法人若年層のアニメ制作者を応援する会 (AEYAC)、
公益財団法人京都産業21、京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト推進協議会

登壇者プロフィール



秋吉 亮氏

(AEYAC 発起人、理事長)

本業はアニメ業界外のサラリーマン。休日など余暇を活用しながら NPO 法人若年層のアニメ制作者を応援する会の理事長職を務める。高校2年のとき(2007年)にアニメーター志望者と交流を持ち、アニメーターの労働問題について研究を始める。学生時代よりラ・レボ、COROMO、グラフィックパークといったサークルを設立し、若年層のアニメ制作者を応援する活動を行う。



糸曾 賢志氏

(アニメーション監督・映像監督、AEYAC 理事、大阪成蹊大学芸術学部教授)

映像監督、大阪成蹊大学教授。スタジオジブリの宮崎駿監督に師事後、実写アニメを問わず作品を発表。劇場アニメ「夢みる機械」の演出、「SMAP コンサートツアー」映像の監督、劇場版「進撃の巨人」のプロデューサー、劇場アニメ「サンタ・カンパニー」の総監督など手がけており、監督作品は「カンヌ国際映画祭」等で評価されている。クラウドファンディング活用した作品製作に造詣が深く、累計調達金額は8億円以上。



浜津 守氏

(アニメーション演出家、大手前大学メディア・芸術学部教授)

1953年生まれ、福島県郡山市出身。現代思潮社主宰『美学校』卒業。出版編集、放送局美術部勤務を経て、東映動画、東京ムービーなどの外注アニメーターとなる。サンライズで『機動戦士ガンダム』動画チェック、『伝説巨神イデオン』原画スタッフ、1983年『劇場版クラッシュジョウ』では演出助手を務める。『巨神ゴーク』や映画『アリオン』等の作品で演出に携わる。『鎧伝サムライトルーパー』角川映画『アルスラーン戦記』『ガラスの仮面(東京ムービー版)』など監督した。2009年より大手前大学メディア・芸術学部で専任講師を勤める。



坂本 一也氏

(アニメーション監督、株式会社ライデンフィルム京都スタジオ)

1980年生まれ。岡山県出身。大阪デザイナー専門学校卒。京都アニメーションを退社後、現在はライデンフィルム京都スタジオを拠点に関西を中心に活動。同室長も兼任する。「涼宮ハルヒの憂鬱」で演出デビュー以降「けいおん!」「劇場版魔法少女まどか☆マギカ [新編] 叛逆の物語」「テラフォーマーズ」等、様々な作品で原画、演出、作画監督として携わる。初監督として今年3月に「彼女と彼女の猫 -Everything Flows-」を発表。業界で活躍する一方で大阪成蹊大学、大阪アミューズメントメディア専門学校でも講師を務め後進の育成に力を入れている。



金野 太一氏

(株式会社 AWESOME JAPAN 代表)

2013年に株式会社 AWESOME JAPAN を設立し、日本のマンガ、アニメ、ゲームなどコンテンツのローカライズ事業をスタート。その後、2014年7月より世界最大クラウドファンディングサービスであるKickstarter を日本からも挑戦できる支援サービスを開始。2016年6月よりDMM.com社と提携し「DMM Starter」としてサポート範囲を拡大中。主な実績は、2015年7月に2つのギネス記録を樹立した「シェンムー3」(約633万ドル)など。



佐野 リョウタ氏

(「つめあと残すアニメ。」株式会社魚雷映蔵 代表 / プロデューサー)

1987年、大分県生まれ。2011年、関西テレビ主催「BACA-JA」にて短編アニメ「阿呆ロートル」が最優秀賞を受賞。それを機に、京都にてアニメプロダクション「魚雷映蔵」を設立。自主企画の短編アニメを始め、アニメーションや3DCGを活用したCM、ミュージックビデオなどを手掛ける。2014年、京都市営地下鉄PRプロジェクト「地下鉄に乗るっ」のアニメCMを制作し、2016年3月に同作の短編アニメ制作をクラウドファンディングを活用して企画し、目標の10倍である1,000万円を達成。

岩城 忠雄氏

(アニメ制作、大阪成蹊大学非常勤講師)

1980年京都生まれ。早稲田大学第二文学部卒業。2004年より商業アニメーション制作に従事。当初監督を志し、株式会社びえろ、株式会社マッドハウスにて制作進行職、制作デスク職を経験した後、『逆境無頼カイジ』にて演出助手となるも挫折。株式会社ロボットコミュニケーションズにて短編アニメーション制作に従事した後、転向。株式会社シャフトにてプロデューサーとなる。担当作に『荒川アンダー・ザ・ブリッジ』『魔法少女まどか☆マギカ』。また、2013年度より大阪成蹊大学芸術学部にてアニメーション制作に関する概論を担当する。

問合せ先

京都クロスメディア推進戦略拠点 (KCROP)

〒602-8061 京都市上京区油小路通中立売下ル甲斐守町 97

西陣産業創造会館 2F Room23

TEL : 075-417-0226

Email : info@crossmedia.kyoto

アクセスマップ



※講演室には、美術館の中から行くことができませんので、建物の外から東玄関(動物園側)の方に移動して下さい。講演室は東玄関の北東に位置する一階建ての建物の中にあります。講演室の位置は美術館のHPには出ておりません。